

教育委員会だより vol.43

◆問い合わせ 町学校教育課総務係
(☎82-3111内線313)または町生涯学習課(☎82-3111内線621)へ。

天空海闊

—空、とこしえに碧くして 海、穏やかにどこまでも—



子どもたちに金メダルを披露するマリシカ・バイヤー選手(左)とクセナ・ウィメンフーベ選手(右)



画面越しのマリシカ選手に向かって声をかける「豊間根ミニバス」の子どもたち

東京2020 オリ・パラ大会 コーナー⑥

東京2020オリンピック・パラリンピック大会を盛り上げる事業やイベントなどを紹介してきたこのコーナーも今号で最終回。町内スポーツ少年団と車いす女子バスケットボールオランダ代表チームのオンライン交流会の様子を紹介します。

オランダのメダリストとオンライン交流会

車いす女子バスケット選手 ミニバスの子どもらを激励

9月16日、町内の女子ミニバスケットスポーツ少年団「山田ホエールズ」と「豊間根ミニバス」の子どもたちが、町中央公民館と豊間根生活改善センターを会場に、車いす女子バスケットのオランダ代表選手とオンライン交流会を行いました。参加したマリシカ・バイヤー選手とクセナ・ウィメンフーベ選手は、数々の大会で優勝している強豪チームに所属。今大会では初の金メダルを獲得しています。

交流会では、両選手が画面越しに実際の金メダルを披露すると、子どもたちは食い入るように見ていました。質問コーナーに入り「試合前の緊張のほぐし方を教えてください」と尋ねた



両選手からの激励の言葉に旗を振って応える「山田ホエールズ」の子どもたち

子どもたちに、マリシカ選手は「チームで楽しい雰囲気をつくることかな」と答え、クセナ選手は「トレーニングを重ねて自信を持つことが大切だよ」アドバイスをしました。

山田ホエールズの小野向日葵さんは「金メダルを見ることができてうれしかったです」と喜びを伝え、豊間根ミニバスの佐々木ひまりさんは「貴重な時間をありがとうございます。私もバスケット選手としてとても勉強になりました」と感謝を伝えました。交流会の締めくくりには、両選手が日本語で「みんな頑張ってるね」と激励の言葉を送ると、子どもたちは旗や手を振って応えていました。

教育相談

学校や勉強のことなどで悩みがある人はお気軽にご相談ください。

- ▷相談日 毎週月・火・木
- ※年末年始、祝日を除く
- ▷時間 午前9時～午後4時
- ▷相談専用電話 ☎82-0783

鯨峰爽やかに

有り難いことに、このコラムを読んだ方から感想をいただきました。その中には低体温のことに触れていました。が、改めて読み返すとショウガ紅茶のことしか書いていなくて不十分だと思いましたが、続きを書かせていただきます▼体を温める簡単な方法は、お風呂に入ることで、それもぬるめのお湯に半身浴で長く漬かることです▼お腹を冷やすのも良くないのでへそ出しルックは厳禁。むしろ腹巻をするのがよろしいようです▼運動は過激なものではなく、大腿でのウォーキング、スロージョギングで十分。万歩計を持っているだけで歩くことが意識され、歩数が増えた方もあります▼体を温める食事に関しては本が出版されるくらい多岐に渡るので、割愛します。その他にも何かあれば教えてください。▼合言葉は、「体重計に乗るより体温計を脇に」と誰かが言っていたような。

教育長 佐々木 茂人